

分倍河原駅周辺地区まちづくり提案書(案)に関する修正点

分類	主な意見	修正内容	ページ
はじめに	○「H8年のまちづくり提案」の取り上げ方について ・本提案書に、「H8年〇〇」が取り上げすぎていて、本提案書の影が薄く見える。 ・これまでの経緯を踏まえて今回は何を提案するのか分かった方が良いので、平成8年のことを隠さない方が良いと思う。	⇒今回の提案がどこから始まるのかわかりにくいため、「2. 分倍河原駅周辺地区のまちづくりの提案」の冒頭に、今回の提案全体を示す文章を追加しました。	P 8
2(1) 活気ある駅周辺・駅前空間の形成	○駅前広場の確保について ・A地区だけでなくC地区(駅北西側)にも駅前広場の確保を加えるべき。	⇒「③東西動線の整備」に、「東西の自由通路の整備にあわせて、自由通路の周辺に、人が溜まれる空間を確保することが望めます。」を追加しました。	P 1 1
2(4) 外周道路の整備	○市道4-139 一方通行化について ・昔は一方通行であったが、住民の要望で双方向になり、現在に至ったのではないか。それなのに一方通行化を提案するのはおかしいのではないか。	⇒「また、市道4-139号線の一方通行化についても検討が必要です。」を削除しました。 ⇒資料編に載せている意見募集結果「No.1 市道4-139号について」において、提案書への反映についての記載を修正しました。	p 2 0 p 4 3
	○旧甲州街道の歩行空間の改善について ・説明会で段差を解消すると歩行者が危険になると意見が出たが、段差の解消も一つの方法だ。 ・ポールなどをたてれば良い。 ・電柱の地中化の方が現実的ではないか。	⇒歩道と車道の段差をなくす以外の方法もあるため、「歩道と車道の段差をなくし」を「電柱の地中化や歩道と車道の段差をなくすなど」に修正しました。 ⇒分梅通り、市道4-139号についても、段差の解消に関して同様に修正しました。	p 1 9～ 2 1
2(5) ゆとりある良好な住環境の保全	○駅周辺の街並みについて ・駅北西側(C地区)から駅へのアクセス道路などの基盤を整備することで、街並みが変わるのではないか。	⇒「③駅周辺の魅力ある住宅地の形成」を「③住環境と調和した魅力ある駅周辺の街並みの形成」と変え、駅周辺については、基盤整備にあわせて、住宅地と調和した魅力ある街並みにしていくよう、提案の文章を変えました。	p 2 3～ 2 4
資料編	○まちづくり提案書(案)に関する説明会結果 ・「思惑」や「やっていきたい」とう表現も我々の意見であるため、協議会主体の意見であると分かった方が良い。	⇒資料編に「○分倍河原駅周辺地区まちづくり提案書(案)に関する説明会」を追加し、当日の意見と、協議会からの回答について記述しました。	P 4 8～ 4 9
	・説明会の際、なぜ分倍河原駅の市内の他の駅に比べ遅れているのかという質問が出たが、協議会で答えることができなかった。大事な問題だと思うので、回答した方が良いのではないか。	⇒「No.2 分倍河原駅が変わらない要因」という意見と回答を追加しました。	
	・回答の中に、ミナノが商店街でサテライトをやるといったことを書かれているが、実現の可能性が低いと外してほしい。商店街の中にスーパーが欲しいといった具体的な商業の賑わいということは良いと思う。 ・説明会で、段差を解消すると歩行者が危険になると意見が出たが、段差の解消も一つの方法だ。ポールなどをたてればよい。電柱の地中化の方が現実的ではないか。	⇒ご意見を踏まえ、「No.3 にぎわいの創出について」「No.4 分梅通の歩行空間の改善について」「No.5 旧甲州街道の歩行空間の改善について」の回答を修正しました。	